

令和4年 9月 1日

各郡市剣道連盟会長 殿
各中学校長 殿
各高等学校長 殿
各大学長 殿

一般財団法人石川県剣道連盟
会長 南 信廣
輪島市剣道連盟
会長 小浦 克彦
[公印省略]

剣道段位審査会の実施について（案内）

標記の件について、下記のとおり実施いたしますので、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和4年10月23日（日） 11:00～ 受付
13:00～ 審査開始
2. 場 所 輪島市門前健民体育館
〒927-2175 輪島市門前町清水7-1 TEL (0768) 42-1495
3. 審査対象
 - (1) 審査対象
初段から三段までの審査
 - (2) 受審資格
 - ・初段・・・審査会の当日において、満13歳以上の者で1級取得後90日以上
の修行期間があること。（※令和4年7月26日以前に1級を取得）
 - ・二段・・・初段合格より1年以上経過していること。
 - ・三段・・・二段合格より2年以上経過していること。※受審資格は、全剣連段位審査規則による。
※各段の受審者が2名以下の場合、当該段位の審査は実施しません。（受審者には事前に
連絡します）
4. 審査方法等
 - (1) 審査順序
 - ① 実技 ② 日本剣道形 ③ 学科 の順序で行い、その都度合否を発表する。各順序の
不合格者は次に進めない。
 - (2) 審査進行順序
初段女子、初段男子、二段女子、二段男子、三段 と進行する。
 - (3) 切り返しの実施
初段、二段の審査においては、実技の前に 切り返し（打ち返し） を実施する。
 - (4) 実技審査時間
各段 1分30秒 ※相手を替え、2回実施する。
 - (5) 日本剣道形
実技合格発表時、日本剣道形の打太刀、仕太刀を指定する。
 - (6) その他詳細については「審査実施要領について」に基づき行う。

5. 審査料および登録料

審査料・登録料については、加盟団体事務局へ問い合わせして下さい。（学校顧問でも可）

※石川県剣道連盟会員記章及び剣道手帳の斡旋

石川県剣道連盟会員記章（1,000円）及び剣道手帳（500円）を斡旋しますので、登録料納入時に申し出てください。初段合格者には剣道手帳を無償配布します。

6. 申込方法

- (1) 剣道連盟指定の用紙にて申し込むこと（再受審者は再受審申込書にて申し込む）。審査申込書は石川県剣道連盟ホームページからもダウンロードできる。但し、「再受審申込書」はダウンロードできないので、所属の連盟等から交付を受けること。
申込書の左上空白部分に、審査地の「輪島市」と記入すること。
- (2) 二段以上の受審者は**全剣連の整理番号**を記入すること（合格証書に記載してあります。また、全日本剣道連盟のホームページからも検索可能です）。
- (3) 審査申込書には**各郡市支部会長の確認印を必要とする**。会長印のないものは受付できない。（加盟団体の登録会員の確認のため）
※高校生以下については学校長印があれば各郡市支部会長印は必要ないものとする。
- (4) 受審者は当日会場で受付を行い、「当日の健康チェック表」と「学科小論文」を提出すること。
- (5) 受審前の級位、段位取得年月日の虚偽、誤記、無記入の場合は、合格しても取り消しまたは保留となるので、**合格証書確認のう**え記入すること。
- (6) 取得段級位を石川県外で取得したものは取得した連盟の段位取得証明書または証書の写しを添付すること。
- (7) 県外者は受審できない。但し、県内大学生で県外からの通学者は受験できる。
（越境受審の禁止）
- (8) 受審申込書には、本籍地、氏名、フリガナ等の記入及び押印を必ずお願いします。

7. 申し込み締切日及び申し込み先

10月14日（金）必着のこと。以降の申し込みは受付しません。

〒928-0032 輪島市小伊勢町上島田14番地12

輪島市剣道連盟 理事長 山岸 豊和 宛

TEL 自宅 0768-23-0095 携帯 090-1634-4600

8. 受審当日の持参品

剣道具一式・木刀・筆記用具・マスク・剣道手帳（二段以上）

※実技審査時は必ず面マスクを着用し、面にはマウスシールドまたは全面型フェイスシールドを装着すること。（アイガードについては任意とする）

※日本剣道形審査時はマスクを着用して行う。

9. その他

受審者は各自十分健康管理に留意して審査会に参加すること。また、竹刀の点検を確実にを行い受傷事故の未然防止に努めること。主催者は審査実施中、障害発生の場合、応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるように手配をします。

10. 学科（小論文）

A4用紙 縦使い横書きとし、上に受審段位、氏名、学校名（学生の場合）を記入し、共通問題および各段別問題1, 2の合計3問の問題文と解答を記せ。

■ 各段共通問題

「剣道修業の心得」について述べなさい。

□ 各段別問題

< 初段 >

1. 「三つの間合い」について述べなさい。
2. 「掛け声」の目的について述べなさい。

< 二段・三段 >

1. 「掛かり稽古の目的と効果」について述べなさい。
2. 「打突の好機」について述べなさい。

※各問題については、石川県剣道連盟が発行している「剣道のしおり」から出題する。

「剣道のしおり」購入希望者は、各都市剣道連盟または石川県剣道連盟にお問い合わせください。

11. 日本剣道形・実技講習会

講習会については、後ほど連絡させていただきます。